

マイタイムライン作成地区別ガイドライン
〈第五地区東・第五地区西〉

第五地区東・第五地区西について

沼津駅の北側に位置し、キラメッセぬまづや高等学校、小中学校などの公共施設のほか、商業施設も多数立地し、高次都市機能を形成しています。

第五地区東は狩野川氾濫の影響で一部地区に浸水被害が想定されています。

第五地区西においては新中川の洪水浸水想定区域に該当しますが、洪水浸水を及ぼすほどの影響はありません。

1 該当する単位自治会

【第五地区東】

米山町、日の出町、泉町、杉崎町、自由ヶ丘一区、弥生町、自由ヶ丘二区、自由ヶ丘三区、竹ノ岬、コーポラス三枚橋、自由ヶ丘五区、シティラック沼津、ファインスクエア沼津泉町

【第五地区西】

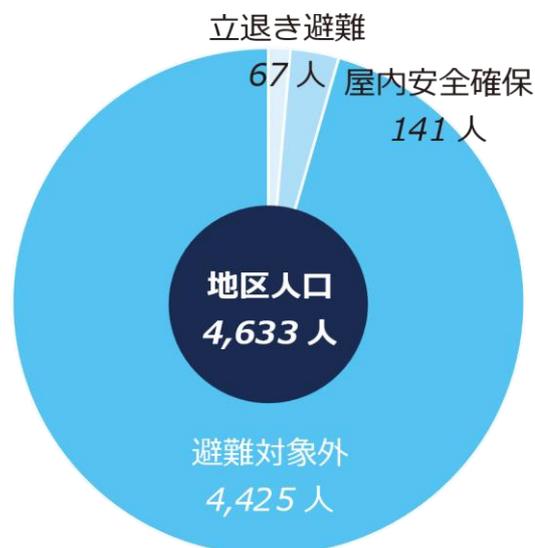
新宿町、庄栄町、庄栄町北、庄栄町南、五月町、青葉町

2 地区内で洪水浸水を及ぼす河川

狩野川

3 地区周辺の雨量

- 令和元年 10 月台風 19 号
193.5mm (10/11~12 日)
- 令和 3 年 7 月豪雨
335.5mm (7/1~3 日)
- 令和 3 年 9 月豪雨
145.0mm (9/1~2 日)



図：第五東地区の避難人口の割合

4 地区の避難人口と指定緊急避難場所

避難が必要な第五地区東の避難人口は、立退き避難が 67 人、屋内安全確保が 148 人、合計 208 人となっています。第五地区東の人口は 4,633 人のため、人口の 5%の方が立ち退き避難又は屋内安全確保が必要な状況です。

指定緊急避難場所として第五中学校（第五地区センター）、第五小学校、市立高校・中等部を指定しています。市が避難情報を発令したときは、第五中学校を避難場所とし

て開設します。

自主避難者がいたり、第五中学校だけでは避難者を受け入れられないときは、第五中学校、市立高校・中等部を開設します。

避難場所	延べ床面積 (㎡)	※収容人数 (人)
第五中学校	11,689	2,479
第五小学校	8,534	1,810
市立高校・中等部	19,473	4,130

※収容人数は感染症等に配慮しない形での目安

5 洪水地区タイムライン例

地区内を流れる河川はありませんが、隣接する第五南地区を流れる狩野川の影響を受けるため、狩野川の水位状況を確認しながら避難の検討を行っていく必要があります。

洪水浸水想定区域における浸水深は1～3m、浸水想定時間は概ね半日となっています（いずれも想定最大規模）。

水位状況は静岡県サイポスレーダーやテレビのdボタン等から最新の情報を確認できます。

河川名称 観測所	警戒 レベル	新中川 丸子橋水位	対応
堤防高	5相当	4.1m	自宅が浸水していないならば最新の注意を払って立退き避難 避難行動要支援者がいる場合は2階以上など自宅の高い場所に避難 河川の付近に居住していてすでに付近が浸水している場合は立ち退き避難はしない
氾濫危険 水位	4相当	2.73m	避難要支援者は避難開始 健全者も立退き避難または屋内安全確保により全員が安全な場所へ避難する
避難判断 水位	3相当	1.8m	連合自治会長は単位自治会長に、必要に応じ公民館や自治会館を避難所に開設するよう依頼 避難行動要支援者は避難を検討 市の避難所が開設された場合は必要に応じ民生委員や防災指導員等と協力し避難行動要支援者に声掛け又は同行避難
氾濫注意 水位	2相当	1.8m	情報ツールによる大雨や気象情報等の状況確認開始 非常持ち出し品の準備 避難行動要支援者は立ち退き避難の準備、2階以上に住居がある人は2階以上へ移動
水防団待 機水位		1.5m	民生委員や防災指導員と協力し避難行動要支援者への声掛け

6 地区別カルテ

第五地区西においては、避難行動を要する洪水浸水想定がないため、第五地区東が、地区別カルテの対象となります。

第五地区東においては、避難判断水位到達後に避難行動を開始したときは、すべての方が氾濫危険水位到達までに避難行動を完了できる形になります（カルテに示す第五地区東の結節点4箇所すべてが避難可能の青色を示しています）。

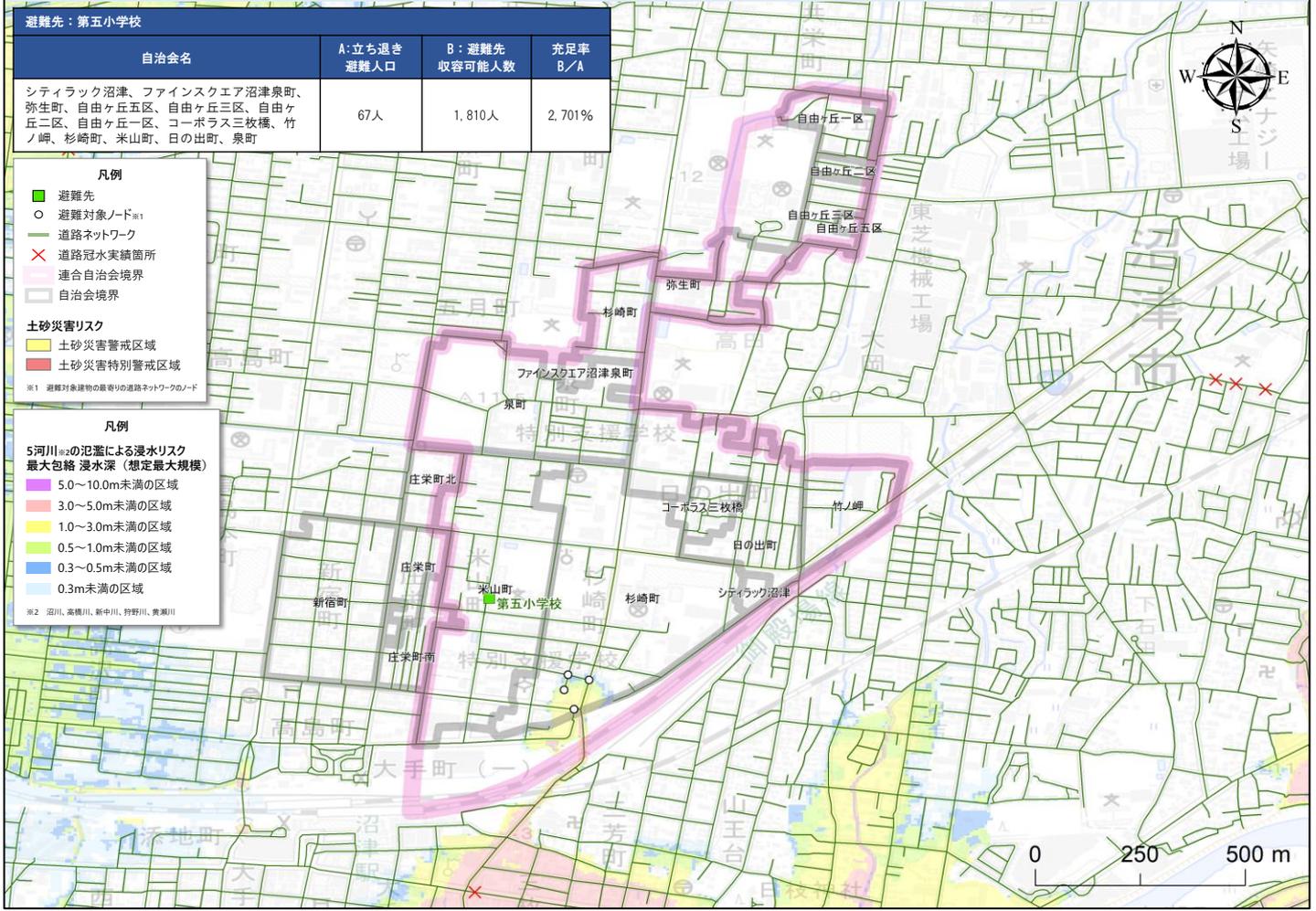
特に浸水想定区域に指定されている箇所は低地帯になっているため、各種警報が発表されたときなどに、自宅の高いところに移動するなど、自主的に安全を確保することが必要です。

第五地区東 地区別洪水避難カルテ 基本情報

避難先：第五小学校			
自治会名	A:立ち退き 避難人口	B:避難先 収容可能人数	充足率 B/A
シティラック沼津、ファインスクエア沼津泉町、弥生町、自由ヶ丘五区、自由ヶ丘三区、自由ヶ丘二区、自由ヶ丘一区、コーポラス三枚橋、竹ノ峠、杉崎町、米山町、日の出町、泉町	67人	1,810人	2.701%

- 凡例**
- 避難先
 - 避難対象ノード※1
 - 道路ネットワーク
 - 道路冠水実績箇所
 - 連合自治会境界
 - 自治会境界
- 土砂災害リスク**
- 土砂災害警戒区域
 - 土砂災害特別警戒区域
- ※1 避難対象建築物の最寄りの道路ネットワークのノード

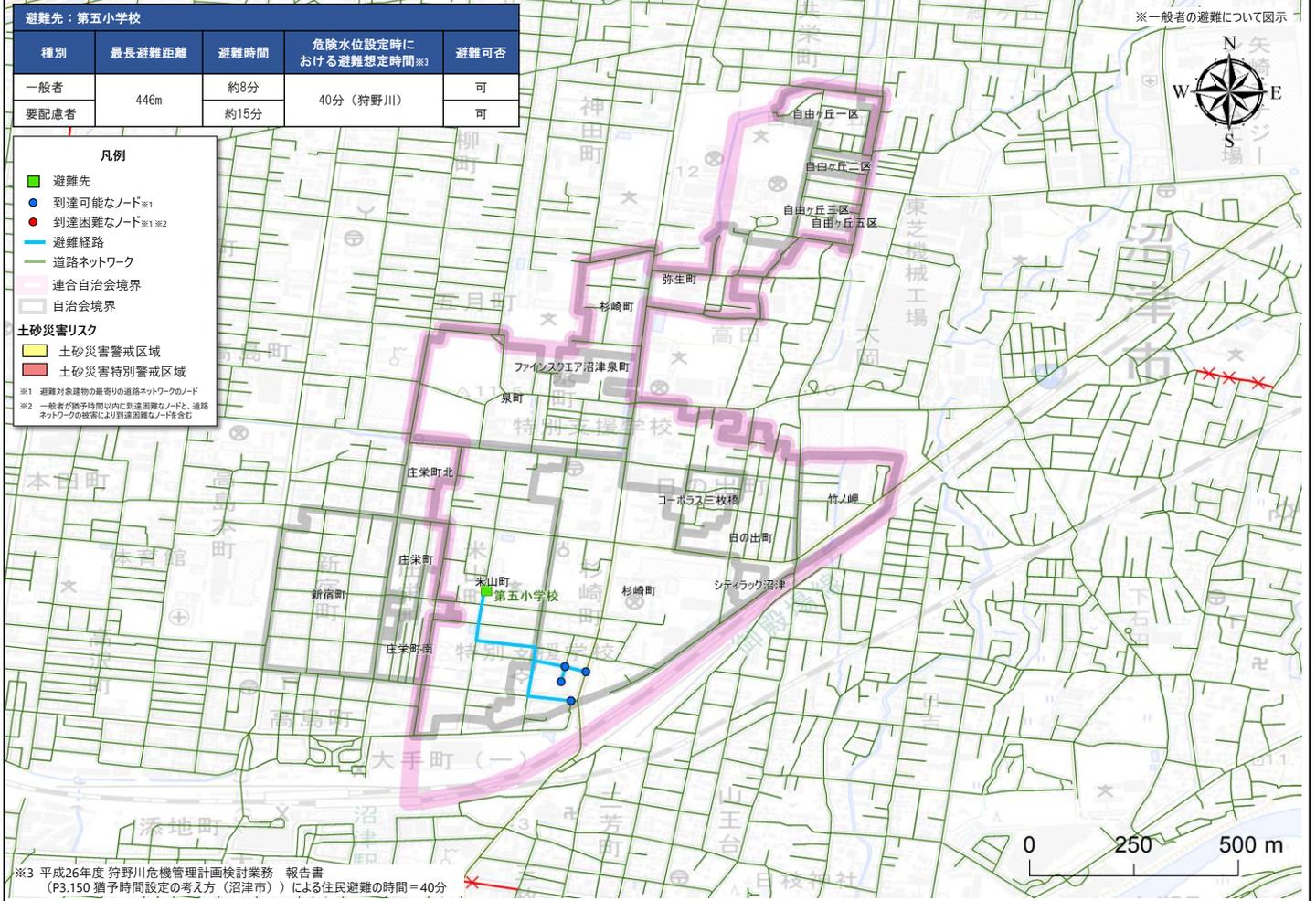
- 凡例**
- 5河川※2の氾濫による浸水リスク
最大包絡 浸水深（想定最大規模）
- 5.0～10.0m未満の区域
 - 3.0～5.0m未満の区域
 - 1.0～3.0m未満の区域
 - 0.5～1.0m未満の区域
 - 0.3～0.5m未満の区域
 - 0.3m未満の区域
- ※2 沼川、高橋川、新中川、狩野川、奥瀬川



第五地区東 地区別洪水避難カルテ 住民避難シミュレーション結果(冠水実績箇所:通行不可)

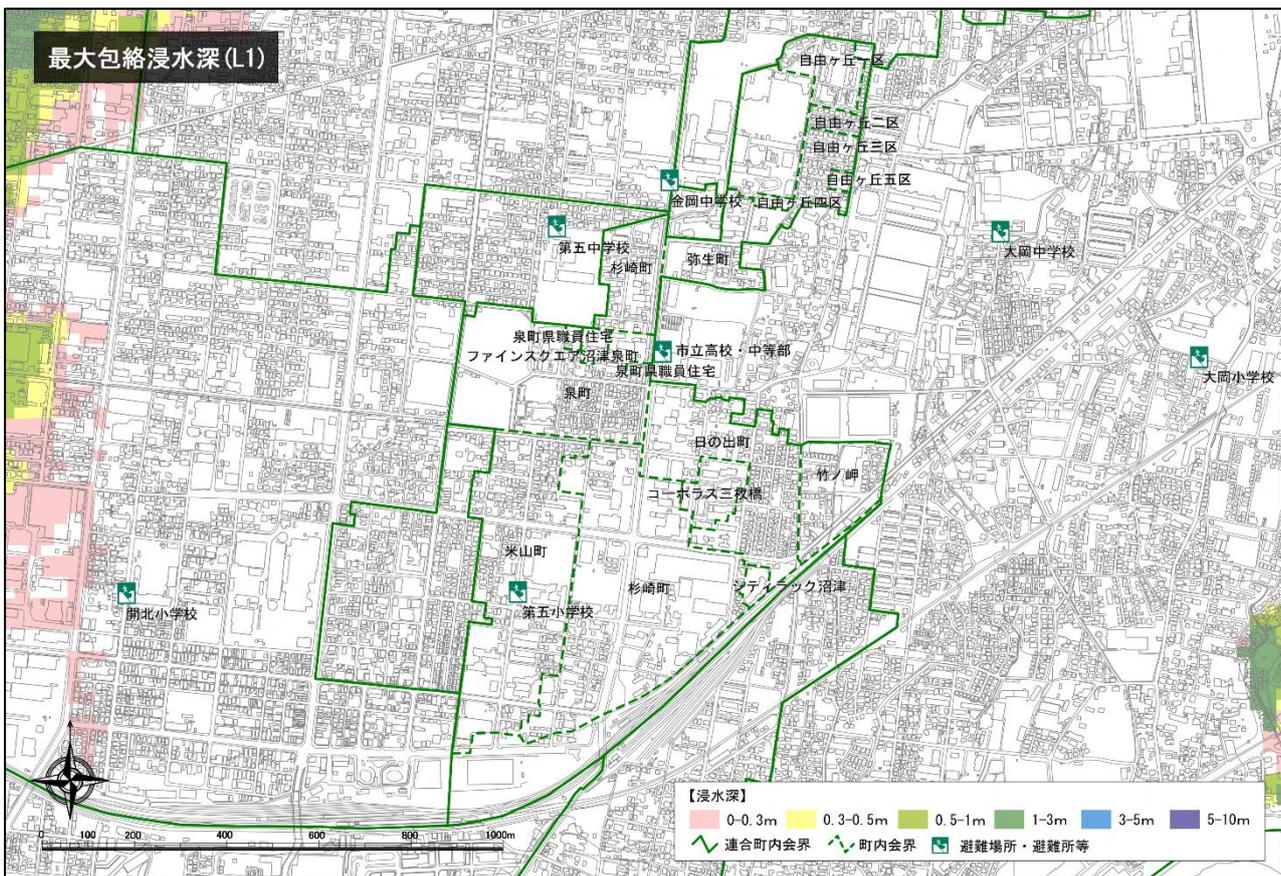
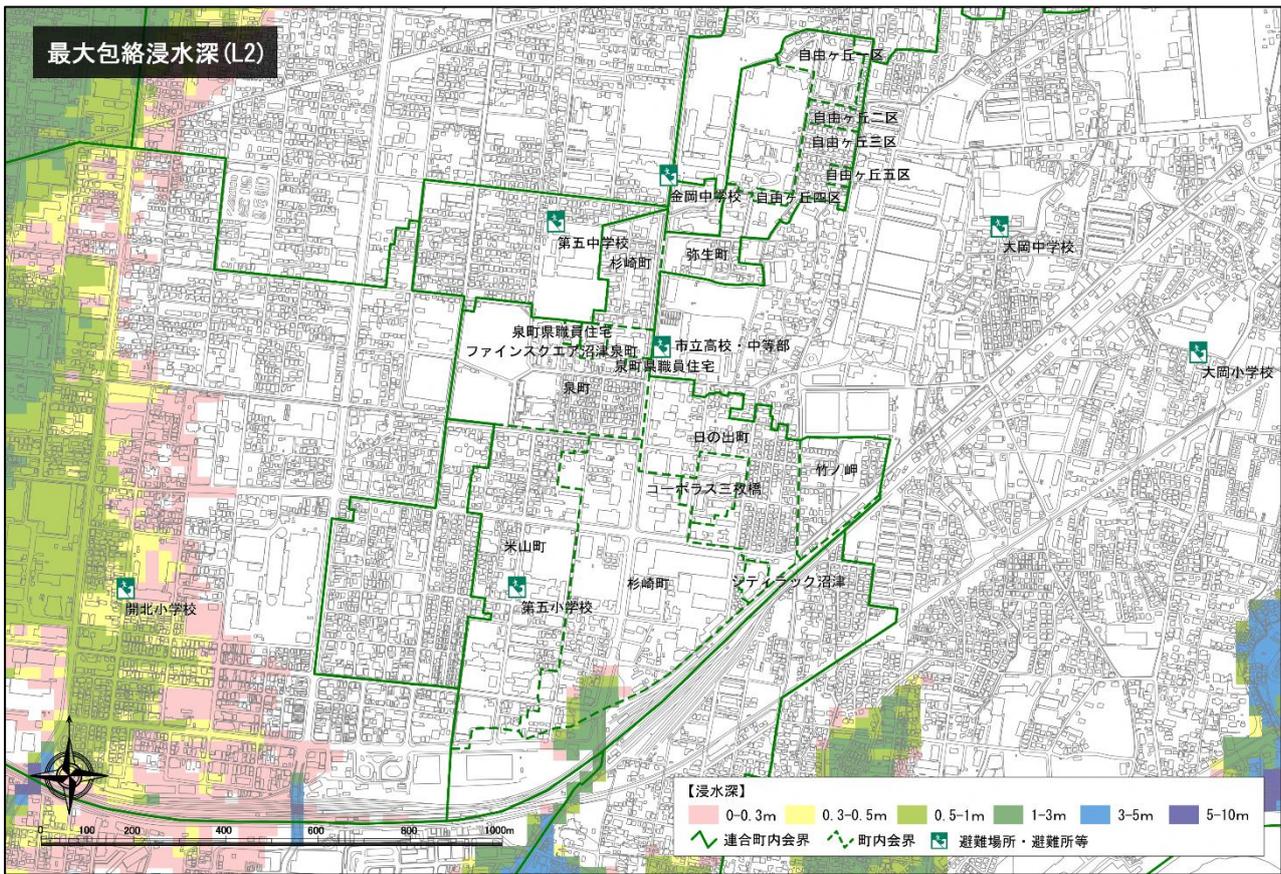
避難先：第五小学校				
種別	最長避難距離	避難時間	危険水位設定時における避難想定時間※3	避難可否
一般者	446m	約8分	40分（狩野川）	可
要配慮者		約15分		可

- 凡例**
- 避難先
 - 到達可能なノード※1
 - 到達困難なノード※2
 - 避難経路
 - 道路ネットワーク
 - 連合自治会境界
 - 自治会境界
- 土砂災害リスク**
- 土砂災害警戒区域
 - 土砂災害特別警戒区域
- ※1 避難対象建築物の最寄りの道路ネットワークのノード
※2 一般者が猶予時間以内に到達困難なノードと、道路ネットワークの被害により到達困難なノードを含む

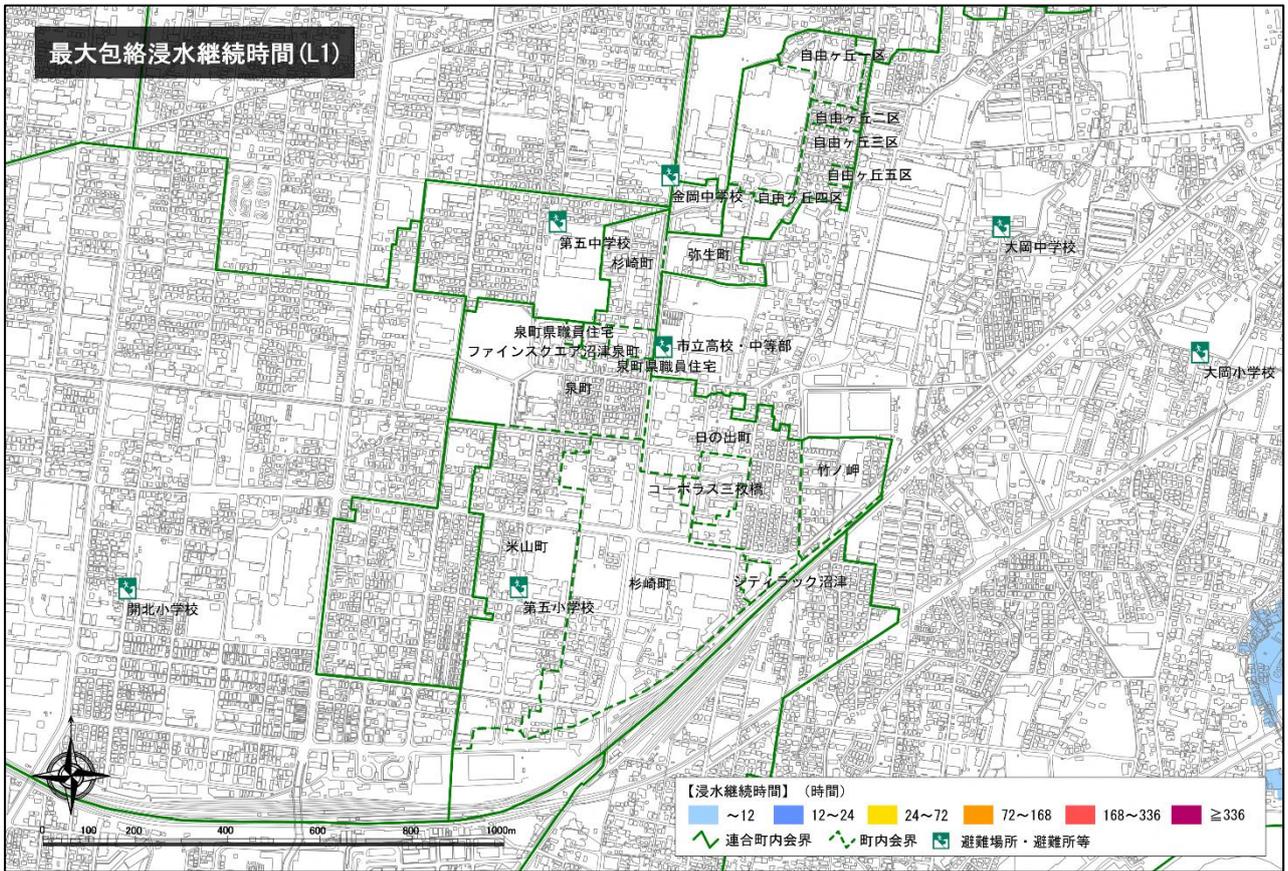
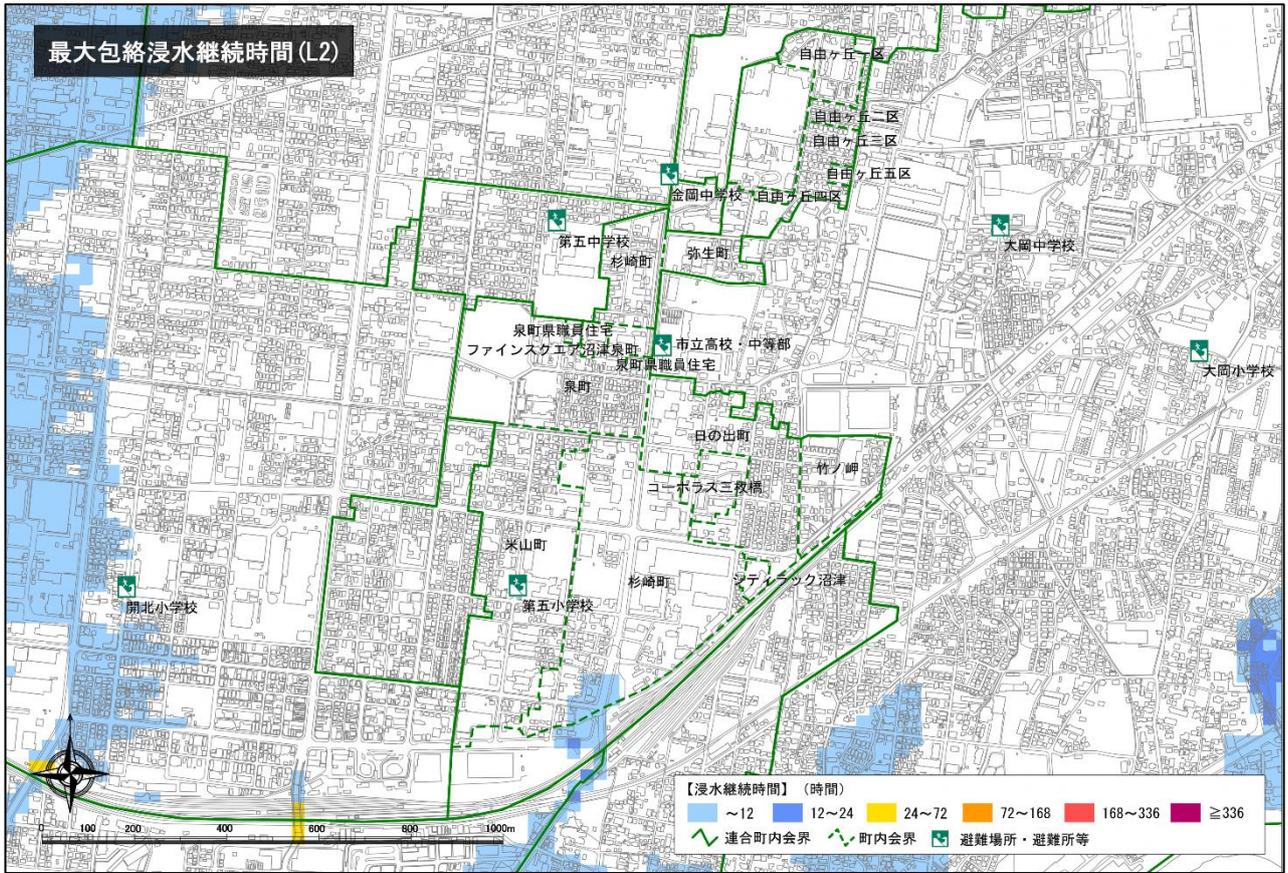


※3 平成26年度 狩野川危機管理計画検討業務 報告書 (P.150 猶予時間設定の考え方 (沼津市)) による住民避難の時間 = 40分

浸水範囲と浸水深を確認してみよう



浸水継続時間を確認してみよう



氾濫流到達時間を確認してみよう

